

平成29年5月4日(木) 9:00~  
ハードオフ エコスタジアム新潟

第60回JABA選抜新潟大会  
予選リーグ2回戦

VS

東海理化

1回、1番・島田がライト前ヒット、2番・宮川が四球で出塁し1死2、3塁のチャンスを作ると4番・加藤がフェンス直撃のタイムリー2塁打を放ち、2点を先制する！さらに2死3塁とチャンスを作って6番・増野がレフト前にタイムリーヒット、1点を追加し初回到に幸先よく3点を先制する！

5回、1死から1番・島田が四球で出塁すると、2番・宮川が初球を打って左中間タイムリー3塁打、さらに3番・竹内がレフト前にタイムリーヒットを放ち、3人で2点を追加する！さらに6回、四球で出塁した7番・吉田を2塁に置いて、9番・新城がレフト前にタイムリーヒットを放ってさらに1点を追加、6点差とする！

7回、4番・加藤のこの日2本目となるタイムリーヒット、7番・吉田のタイムリーヒット、8番・道端の2点タイムリーヒットと4本のタイムリーヒットが飛び出すなど、打者9人の猛攻で一挙に4点を奪い2桁得点の10点目を奪う！

【試合経過】

チーム名	イニング	1	2	3	4	5	6	7	計
明治安田生命	安打	3	1	0	1	2	1	4	12
	得点	3	0	0	0	2	1	4	10
東海理化	安打	0	0	0	0	0	0	0	0
	安打	0	1	0	2	1	0	1	5

先発・古田は初回を三者凡退で立ち上がる。2回には先頭の4番にヒットを打たれるが、牽制で刺してこの日も3人で打ち取る。続く3回も三振2個を奪って三者凡退、序盤の3回を9人で打ち取る危ないピッチング！

4回、先発の古田は2死無走者から3番・4番に連続ヒットを打たれこの試合初めて得点圏に走者を進められる。しかし5番を外野フライに打ち取って無失点でピンチを切り抜ける。

7回、1死から5番にヒットを許すが、続く6番をセカンドゴロゲッツーに打ち取って試合終了。先発の古田は3塁を踏ませない完璧な投球で完封勝ち、7回以降7点差のゴールドゲームが成立し、10-0で完勝した！

各選手成績は下段の表をご確認ください。

【打撃成績】

打順	守備	選手名	所属	打席	打数	安打				打点	盗塁	犠打飛	四死	打率	
						計	単	二塁	三塁						本塁
1	5	島田	八王子支社	5	4	1	1				1		1	0.250	
2	9	宮川	上野支社	4	3	2	1		1				1	0.667	
3	7	竹内	町田支社	4	3	1	1				1	1	1	0.333	
4	3	加藤	八王子支社	4	4	2	1	1			3			0.500	
5	DH	小川	町田支社	3	3	0								0.000	
	H→DH	大野	池袋支社	1	1	0								0.000	
6	8	増野	川崎支社	4	3	2	2				1		1	0.667	
7	6	吉田	総合法人第五部	4	2	1	1				1	1	1	0.500	
8	2	道端	丸の内支社	4	4	2	1	1			2			0.500	
9	4	新城	新宿支社	4	3	1	1				1	1	1	0.333	
計				37	30	12	9	2	1	0	10	3	2	5	0.400

【投手成績】

登板	選手名	所属	勝敗	回数	打者	球数	安打	三振	四死	失点	自責	防御率
先発	古田	立川支社	○	7	24	101	5	6	0	0	0	0.00
計				7	24	・	5	6	0	0	0	0.00